

～中学校区の特色を生かした小中一貫教育～

小中一貫教育推進室だより「TSUNAGU」では、子どもたちの様子や学校園の取組みなど、市内における小中一貫教育をはじめとした連続・一貫した教育活動の状況を発信していきます。

縄手中学校区

縄手中学校区は、上四条小学校、縄手小学校、縄手中学校の3校からなる中学校区で、令和元年度より「四條の風学園」という愛称を使用し、「つきたい力」の育成をめざして教育活動を行っています。

「つきたい力」の育成をめざして

四條の風学園「つきたい力」

知識・技能

思考力・判断力・表現力等

学びに向かう力・人間性等

聞く力

他者理解

強い心

積極性

基礎学力

コミュニケーション力

自己肯定感

規範意識

四條の風学園には、「つきたい力」が8つあり、学習指導要領に示されている資質能力の3つの柱ごとに整理して設定しています。

スクールライフアンケート

1	自分と他の人との違いを大切にすることができていますか。
2	友だちの考えを受け止めて、自分の考えを伝えることができていますか。
3	自分で計画を立てて学習に取り組むことができていますか。
4	相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えることができていますか。
5	課題に対して、自ら考え、自ら取り組んでいますか。
6	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦できていますか。

日々の教育活動で、子どもたちにどれくらいの力がついてきたのか、実態を把握するため、令和元年度から6月と11月の計2回「スクールライフアンケート」を実施し、取組みの成果や課題について全教職員で分析をしています。

「つきたい力」の育成を目標とした、四條の風学園の取組みを2つ紹介します。

1. その姿「はなまる！」～子どもの行動を言語化～

小学校では「子どもの頑張っている姿」、「みんなに広げたい姿」などを撮影し、先生が価値のある言葉を添えて、教室や廊下の掲示板に掲示しています。子どもたちは、掲示されている写真を見て「やってみてよかったな」や「今度、私もやってみようかな」という気持ちを高めています。これが「**自己肯定感**」や「**強い心**」の育成につながっています。

上四条小「価値語運動」



縄手小「みんなのはなまる」



2. Project N ～NO SMILE, NO SCHOOL LIFE～ 子どもの力で学校を楽しく！

児童会・生徒会が中心になって学校生活をよりよくすることに挑戦しています。中学校では生徒会の立案により「Project N」が立ち上がりました。

「Project N」では、『明日も学校に行きたいな』『明日も友だちに会えるのが楽しみやなあ』と一人ひとりが思えるような雰囲気を作りたいことを目的にさまざまなイベントを企画しています。自分たちで考えた企画について先生にプレゼンし、企画が通れば、実施に向けて運営するなど、企画立案から実施まですべて生徒が中心となって行います。このように生徒が主体的に取り組むことで、「**コミュニケーション力**」や「**積極性**」などを育成しています。右の写真は、令和5年度に「Project N」が企画した『紙飛行機の飛距離を競う大会』の様子です。



運動場で飛距離を競いました



決勝戦は体育館で行いました